

ふれあい記録

実施日：令和2年11月19日(木)

当番者名：相川 勲、熊谷信雄

(独自コース 86 番) (通し番号 第 163 回)

コース名：関東ふれあいの道 「神奈川県コース 4 番 佐島・大楠山のみち」

天 候：晴れ

参加者名：相川 勲、江口 正彦、斧原良一、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、
柴崎 幸治、新海 昭、鶴岡 重典、西村 寿文、根本 邦子、船橋 エイ子、
細矢 清志、堀井 克子、宮原 宏至、山腰 策次郎
<ビジター>笠井 欣三、林 洋、星野 潤子、山奥 利光、和田 瀧子
計 21 名 (内、男性 15 名 女性 6 名) (五十音順)

交通：集合 JR 逗子駅 バス乗り場 9 時 00 分

往 路：上大岡駅 8:20 発⇒金沢文庫駅 8:29 発⇒8:39 着 逗子・葉山駅→JR 逗子駅

コース：コース時間 約 4 時間 距離 約 11 km

逗子駅バス停 8:45 発、8:55 発、9:07 発(分散出発)⇒[京急バス]⇒大楠芦名口バス停
9:35 に全員集合、京急ストア駐車場にて体操など

9:50[歩 Start]→休憩 10:25～10:35→休憩(無線中継所) 10:55～11:05→大楠山山頂
11:15～12:00(撮影ポイント・昼食)→レーダ雨量観測所 12:10～12:40→前田川遊歩道終
点(尾片瀬橋)13:20～13:30→遊歩道始点(お国橋)13:55→前田橋バス停 14:00→立石公園
14:20～14:45(コーヒータイム)→長者ヶ崎 15:25～15:30→(大浜海水浴場)→葉山御用邸
裏海岸 15:40～15:50→一色海岸を経て一色海岸バス停 16:00 着

一色海岸バス停 16:06 発⇒16:20 着 逗子・葉山駅バス停 (バス内解散)

復 路：逗子・葉山駅 16:32 発⇒16:43 着金沢文庫駅

みどころ：

- ① 大楠山山頂の展望塔(その日の眺望に寄り開放)と大楠レーダ雨量観測所の展望台での 360 度の眺望
- ② 流水の中を飛び石伝いに歩く前田川遊歩道
- ③ 整備された立石公園と岩礁
- ④ 葉山御用邸裏の臨御橋とあまり人の入らない芝生広場及び海岸

自然観察：

- ① 晩秋とは言え大楠山登山道にはノコンギク、コウヤボウキ、スズメウリ、アザミ、マユミ、ベニバナボロギク、アキノキリンソウ、アキノタムラソウ、山茶花、皇帝ダリア等花々が多かった。
- ② 立石海岸ではトベラの実が赤くはじけていた。
- ③ 大楠山周辺では多くの樹木がナラ枯れの被害を受けていた。

特記事項：

- ① 実施 1 週間前より新型コロナの感染者数の増加が顕著になり、マスクや三密の回避、バス分散乗車や反省会の取り止め等の気配りをした。
- ② かながわ景勝 50 選の長者ヶ崎が岩礁に入れなくなったせいか寂れた感じである。
- ③ 参加者の 1 人が前田橋でリタイアし、バスで帰った。